

学会シンポジウム：多様な臨床検査学教育の取組を検証し将来を考える

3. 理学部における臨床検査学教育

丹羽 和紀*

〔Key Words〕臨床検査学教育、理学部、多職種連携教育、チーム医療

はじめに

臨床検査技師の養成校は承認大学と指定校に大きく2つに分けることができる。近年、多くの指定校が4年制に移行して承認大学となり、さらに臨床検査技師の養成に新設の大学が多数加わっている。その結果、以前は臨床検査技師の養成は指定校が主であったが、最近では様々な特徴をもった4年制(承認)大学が臨床検査技師の養成を始め、承認大学が臨床検査技師養成の主となりつつある。本学の理学部は承認大学として臨床検査技師養成の歴史は古く、昭和46年より行っているため、本学の歴史と理学部の臨床検査学教育について紹介する。

I. 本学の設立の趣旨

東邦大学は大正14年に額田 豊・晋兄弟により、東京大森の地に創立された帝国女子医学専門学校から発展したものである。両人は若くして父を失い、母の慈愛のもとに薫育されたため、母に対する謝恩の意味もあり、かつ当時わが国の科学的な生活水準が欧米諸国に比較して、著しく低かったため、女性の科学教育により日本民族の将来の発展に寄与したいとの考えであった。当時、地方ではまだまだ医師が不足している状況で、しかも事が

起れば男性は戦地に赴かなければならないため民間の医師はますます不足すると考えていた。そうした社会情勢からも女性医師の養成機関が必要であることを訴えて、認可を洩る文部省を説き伏せて帝国女子医学専門学校を創設した。その後、薬学科を、さらに理学専門学校を併設し、終戦後、校名を「東邦」と改め、社会情勢の推移に応じて男女共学の自然科学系総合大学となった。

II. 本学の臨床検査学教育の歩み

本学理学部の臨床検査技師養成は厚生省の意向もあり昭和46年に生物学科に設置した。翌年には化学科に、その後、平成8年に生物分子科学科にも設置して、現在の3学科を跨いだ臨床検査技師養成が完成した。異なる3学科で臨床検査技師を養成する意義は各学科の基礎教育を行った上に臨床検査学を学ぶことにより、理学を基礎とした各学科の特徴を生かした臨床検査技師を養成することができることにある。このことは将来の臨床検査学の進展に十分に対応できる人材を輩出することができるものと考えている。

III. 本学の臨床検査学教育の最近の話題

今日の医療現場において、医療従事者がお互いの職種を尊重し、お互い対等な立場で連携するこ

*東邦大学理学部臨床検査課程 niwa@bio.sci.toho-u.ac.jp

とで患者中心の医療を行うことの重要性が指摘されている。本学は医学部、看護学部、薬学部と理学部(臨床検査技師課程)を有することの特徴を生かし、学部横断型の多職種連携教育を立ち上げている。この多職種連携教育として実施している「生命倫理シンポジウム」、「チーム医療演習」、「実用医療英語」と「臨床総合講義」について紹介する。

1. 生命倫理シンポジウム

4学部の学生が一つのテーマを中心とした講演会に参加し、それぞれ4学部の学生より意見聴取して議論を行う。実施は年に1回行う。すでに実施したテーマは「医療事故」、「臓器移植」、「治験」と「認知症をめぐる倫理問題」等である。

2. チーム医療演習

2泊3日の宿泊形式で行い、4学部の学生が少なくとも1名は入るように小グループ(小医療チーム)をつくり、「チーム医療とは? チーム医療に重要なことは?」をテーマとして議論する。そして各グループの結果をプレゼンテーションした後、グループ間で議論を行う(写真)。

3. 実用医療英語

ベッドサイドでの会話能力の向上を目的とした英会話の実践

4. 臨床総合講義

種々の疾患についての講義を受け、学部枠を超

えた疾患の理解を目的としている。

以上4科目は各学部の教育内容を超えて、他職種の専門内容や考え方を理解し、将来の臨床の場での医療チーム形成に役立たせることに有意義であると考えている。

IV. ま と め

本学の臨床検査学教育は理学部としての基礎教育を重視しており、またチーム医療に代表される多職種連携教育を積極的に取り入れている。本学は自然科学総合大学(医療系の4学部を持つ大学)としての特徴を生かした教育を目指し、実践している。臨床検査技師はスペシャリストとしての検査室内の検査業務の知識や技術を修得することは当然なことであるが、それに加え、医療の一端を担う臨床検査技師として検査室外にも目を向け、医療人としての教育や他職種の理解が重要である。そのためには臨床検査養成の指定教育内容を超えた人間形成やコミュニケーション能力の向上を目的とした教育が必要である。今日の臨床検査技師養成校が多様化することをチャンスと捉え、多様な教育を修めた臨床検査技師が世に出ることにより、臨床検査技師の業務拡大が期待できる。



写真 チーム医療演習の議論の様子